

ステンレスユニットシェルフ用 つっぱりパーツ

組立・取扱説明書

この度は本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。ご使用前に本書をよくお読みいただき、内容を理解した上で、正しく組み立て、正しくお使いください。また、本書はいつでも確認できるように大切に保管してください。

2025年2月3日

ご使用方法

移動について

- 移動させる際は、収納物を取り除き、大人2人以上で移動させてください。1人で無理に移動させると、破損、ケガをするおそれがあります。
- (引越しなどで)移動をする際は、組み立て前の状態に戻してから運んでください。ケガや製品の破損、床面がキズがつくおそれがあります。

廃棄について

- 廃棄の際は、居住地域の自治体のルールに従い、処分してください。

重要なお知らせ(安全上のご注意)

ここに示した警告・注意事項はお使いになる方や他の人への危害や損害を未然に防ぐためのものです。必ずお守りください。

してはいけない「禁止」の内容です。

実行しなければならない内容です。

警告 死亡や重傷などに結びつくおそれがあるもの

- 修理や改造はしないでください。製品の強度が弱くなり、ケガをするおそれがあります。また改造や天災などによる故障や破損、ケガに対する補償などは致しかねます。
- 破損や変形した状態では使用しないでください。製品の強度が弱くなりケガをするおそれがあります。
- フィッティングパーツは幼児の手の届くところには置かないでください。また、なくさないでください。これらは小さく、誤飲してしまうと窒息などのおそれがあります。
- 上部に重たい物は置かないでください。地震などで物が落ちたり、本体ごと倒れたりして、ケガをするおそれがあります。
- 不要になった梱包材は、幼児の手の届くところに置かないでください。頭からかぶるなどしたときに、口や鼻をふさぎ、窒息するおそれがあります。
- キャスターを付けた帆立には使用しないでください。(必ず、付属の脚キャップをアジャスター脚に付けてご使用ください。) 本体の転倒や破損によりケガをするおそれがあります。
- 組み立てが不完全なまま使用しないでください。固定部分がはずれてケガの原因になることがあります。
- 指定の用途以外で使用しないでください。破損してケガをするおそれがあります。
- 屋外では使用しないでください。変形や著しい劣化が起こり、ケガをする原因となります。
- 耐荷重を超えて物をのせたり、耐荷重内でも一部に片寄ってのせたりしないでください。変形や破損の原因となり、ケガをするおそれがあります。

- 天井及び本体の接触面が適切であることをよくご確認の上、ご使用ください。天井の材質や施工法、天井裏の野縁(角材)の状況により効果が薄れたり、天井が破損しケガをする場合があります。
- すべての帆立支柱に、本製品を取り付けてください。本体の揺れにより、つっぱりパーツがはずれてケガをするおそれがあります。(図1)



- 取り付けの高さ範囲内でご使用ください。高さが適切でない場合、天井につっぱりパーツが確実に固定されず本体の転倒や破損によりケガをするおそれがあります。

製品仕様

品名	ステンレスユニットシェルフ用 つっぱりパーツ		
	大	中	小
規格	2本セット(前後)	2本セット(前後)	2本セット(前後)
J A N	4550583922122	4550583922139	4550583922146
製品寸法	約幅63×高さ315~546 mm	約幅63×高さ206~326 mm	約幅63×高さ151~215 mm
製品重量	約1500 g	約1200 g	約1100 g
用途	ユニットシェルフ用追加パーツ		
材質	金属(ステンレス鋼)		
表面加工	電解研磨		
原産国	中国		

※この製品は本体の自立性を補助するものであり、家具を完全に固定する為のものではありません。また、実際の地震時の安全を補償するものではありません。

お手入れ方法

保守・点検

- 各部にゆるみがないか定期的に点検し、ゆるみははじめたらしっかり締め直してください。ゆるんだまま使用すると、ケガや破損のおそれがあります。
- 害虫を発見した場合は、直ちに殺虫や防虫処理をしてください。放置すると虫害が拡大するおそれがあります。

金属部のお手入れ

- 通常のお手入れはやわらかい布で乾拭きしてください。
- 汚れのひどい時は、3~5%に薄めた中性洗剤を浸した布で汚れを落とし、その後、水で湿した布で洗剤分をよくふき取ってください。次に乾いた布で軽くふいた後、自然乾燥させてください。

お問い合わせ先

製品のお問い合わせは、お買い上げの販売店もしくは下記お客様相談室までご連絡ください。

株式会社 良品計画

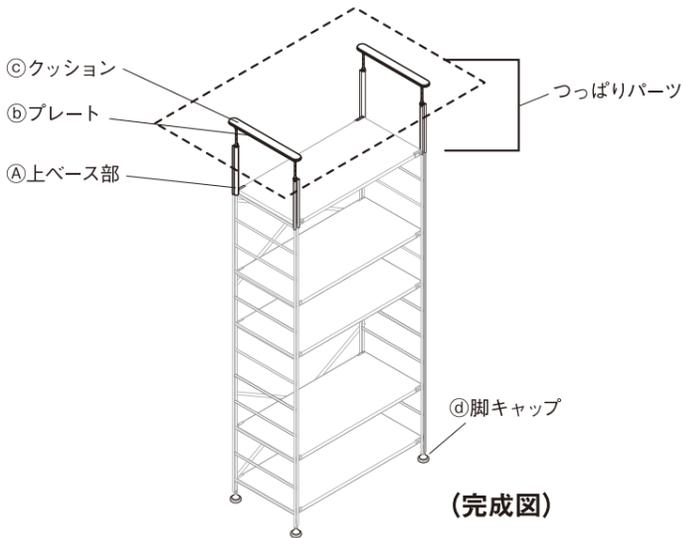
お客様相談室でんわ
☎0120-14-6404

パーツリスト

フィッティングパーツ					
①上ベース部×2	②ボルト×2	③-1 プレート・大×1	③-2 プレート・小×1	④-1 クッション・大×1	④-2 クッション・小×1
⑤脚キャップ×2	⑥スパナ×1	⑦六角レンチ×1		⑧ドライバー×1	
前後あります。					

各部の名称

<組み合わせ例>
つっぱりパーツ・大×2セット(※)、帆立・特大×2、ステンレス棚×5、クロスバー×2
(棚板、帆立、クロスバーは本セットには含まれておりません。)



※この製品は、1セットで2本組の販売になりますので、右図のように棚セットに取り付ける場合は、2セット必要です。

ご使用方法

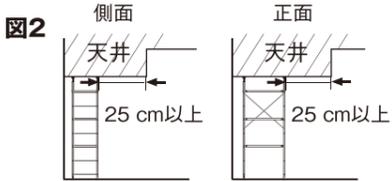
つっぱりパーツ 対応寸法表

帆立サイズ	特大 (高さ 212.5 cm)	大 (高さ 175.5 cm)	中 (高さ 120.0 cm)	小 (高さ 83.0 cm)	ミニ (高さ 46.0 cm)	
つっぱりパーツ						
つっぱりパーツ・大	最大 250.0 ※ 最小 242.5	228.5 205.5	173.0 150.0	136.0 113.0	99.0 76.0	
つっぱりパーツ・中		最大 243.5 最小 231.5	151.0 139.0	114.0 102.0	77.0 65.0	
つっぱりパーツ・小		最大 232.5 最小 226.0	196.0 189.0	140.0 133.5	103.0 96.5	66.0 59.5

※取り付け時、上記高さよりも伸ばせませんが、安全上、最大高さ 250.0 cm に設定しております。(単位: cm)

警告(つづき) 死亡や重傷などに結びつくおそれがあるもの

- 壁に面していない側は天井面の前後左右の端から、25 cm 以上の距離をとって設置してください。つっぱりパーツがはずれて本体の転倒や破損によりケガをするおそれがあります。(図2)



行う

- 大きな地震発生後は安全の為、新品と交換されることをおすすめします。また、取り付け後、定期的に点検を行ってください。(特に取り付け 2~3 日後、また地震後は必ず点検し、手で軽くゆすってずれる場合は固定しなおしてください。)
- 収納物を入れてから再度固定してください。収納物を入れる際にナットがゆるむ可能性があり、そのまま使用すると本体の転倒や破損によりケガをするおそれがあります。
- 棚セット(※)もしくは、追加用帆立(単品)に付属の組立・取扱説明書をよく読み正しくお使いください。組み立てた製品に対しお使いになる上での注意が記載されており、ケガを防ぎ、安全にお使いいただくために重要です。

お願い(その他 注意)

- つっぱりパーツを使用する際は、必ず最上段に棚板を使用してください。棚板を使用しないと、つっぱりパーツを取り付けることができません。
- 「組立・取扱説明書」及び「安全上の注意」に記載していない使用方法、設置方法等のご不明点につきましては、お買い求めの販売店にお問い合わせください。
- シンナーなどの有機溶剤や漂白剤などの薬剤でお手入れしないでください。変色や変形の原因となります。
- 組み立ての際は、手袋などをつけて作業してください。思わぬケガの防止になります。

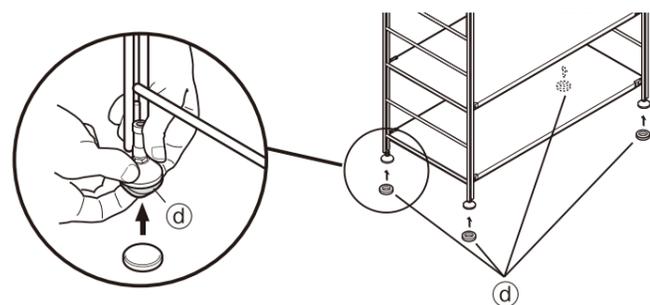
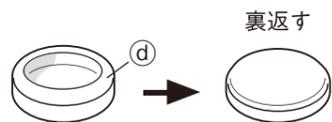
※ステンレスユニットシェルフシリーズ、スチールユニットシェルフシリーズの帆立・棚板・クロスバーがセットになった製品。

注意

- ❗ 組み立ては、大人2人以上で行ってください。1人で作業すると、転倒や破損、床をキズつける、ケガの原因となります。
- 🚫 組み立てには電動工具は使用しないでください。無理な負荷がかかると、製品破損によりケガをするおそれがあります。
- ❗ 組み立て時は、組み立てに必要なスペースを十分に確保し、敷物を敷いてください。床や既存の家具のキズ防止になります。

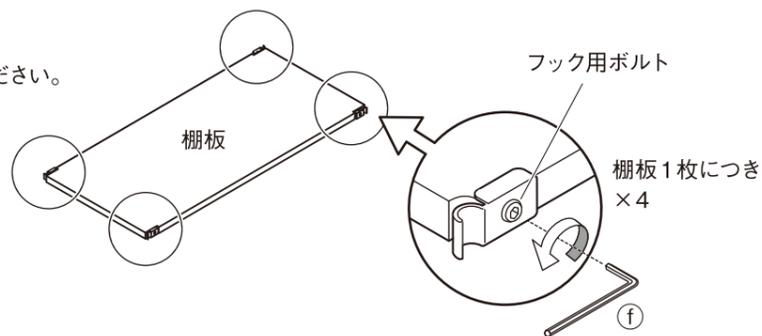
※この組立・取扱説明書は「ユニットシェルフ」(別売り)が組み立て済みであることを前提に作成されております。

1 あらかじめ、設置したい場所に本体を設置し、指で裏返した ㊦ 脚キャップを本体の脚に取り付けます。



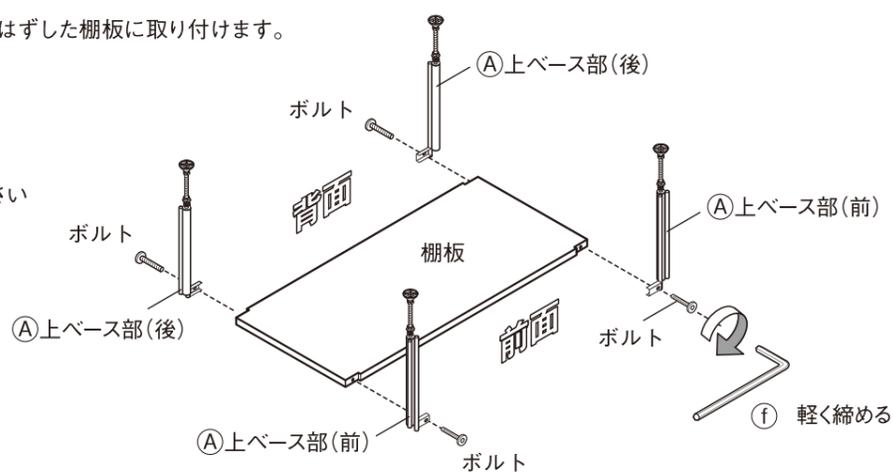
※キャスターを付けている本体には使用できません。

2 最上段に取り付ける棚板の四隅に固定されているフックとボルトをそれぞれ ㊦ 六角レンチで取りはずしてください。



3 ㊦ 上ベース部のフックを **2** で取りはずした棚板に取り付けます。

手順 **2** でははずしたボルトを、
㊦ 六角レンチで軽く締めてください
(4 か所)。

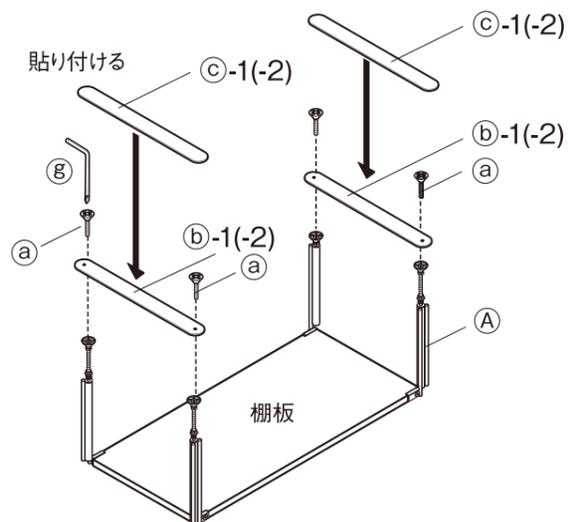


4 ㊦ 上ベース部に取り付けられている ㊦ ボルトを ㊦ ドライバーではずし、
㊦ プレートを ㊦ ボルトで固定します。
次に、その ㊦ プレートの上に ㊦ クッションを貼り付けます。

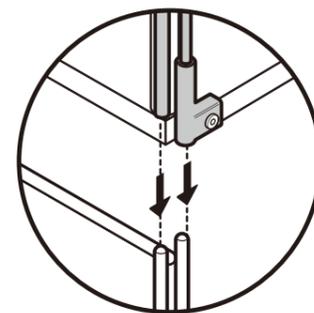
※棚板奥行きサイズにより、
使用する ㊦ プレート、㊦ クッションサイズが異なります。

- ㊦ プレート・大 / ㊦ クッション・大 : 奥行 41 cm 用
- ㊦ プレート・小 / ㊦ クッション・小 : 奥行 25 cm 用

㊦ ボルトは ㊦ 上ベース部に取り付けてあります。
(はずして使用します)



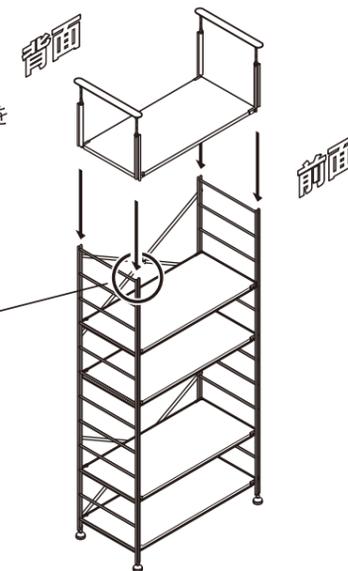
5 棚板を帆立に取り付けます。



帆立の上から **4** をかぶせ、
ずれないようにしっかり取り付け、
手順 **3** で軽く締めていたボルトを
しっかり締めてください。

取り付ける

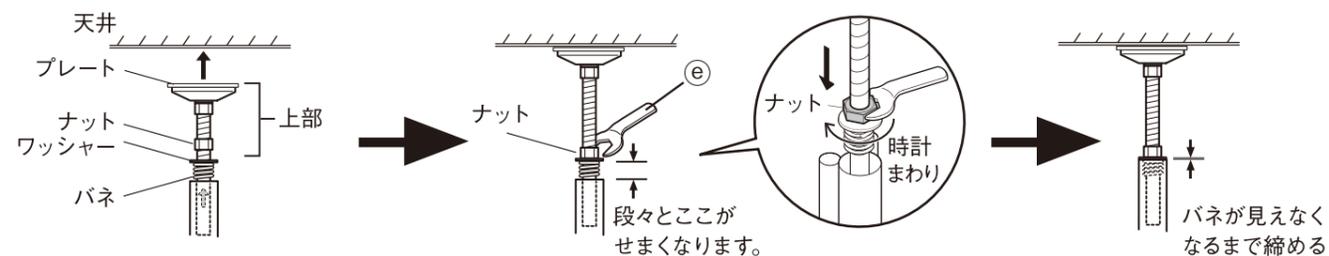
外側：重ねる 内側：差し込む



6 ① ㊦ 上ベース部の上部を引っ張り、
㊦ が天井に着くまで引き上げます。
**全体が天井に密着していることを
再度確認してください。**

② プレート全面がしっかり天井に
着いていることを確認したら、
ナットを時計回りに締めてください。

③ ㊦ を使い、バネが完全に隠れるまで
ナットを回してください。



注意

❗ この時、2つは同時に引き上げる
ようにしてください。
片側のみ斜めに引き上げると、
スムーズに上がらなくなる場合が
あります。

7 収納物を入れてから、再度固定します。
4 本ともにしっかり締まっているか確認して完成です。

注意

❗ 組み立て後、1週間程度経過したら、
つっぱりパーツのナット、棚板との固定ボルトを
締め直してください。
(ナットの締め方は、組立方法・手順 参照)

(完成図)

